

インターネット世界旅行
2023年2月22日（水）

インドネシア（第3回目）

ボルネオ島
スラウエシ島
マルク島
パプア（ニューギニア）
ロンボク島
ヌサ・トゥンガラ

吉岡 芳夫

<カリマンタン（ボルネオ）島のおすすめ観光地>

- 1. バンジャルマシン（Banjarmasin）**
- 2. バリックpapan（Balikpapan）**
- 3. ポンティアナック（Pontianak）**

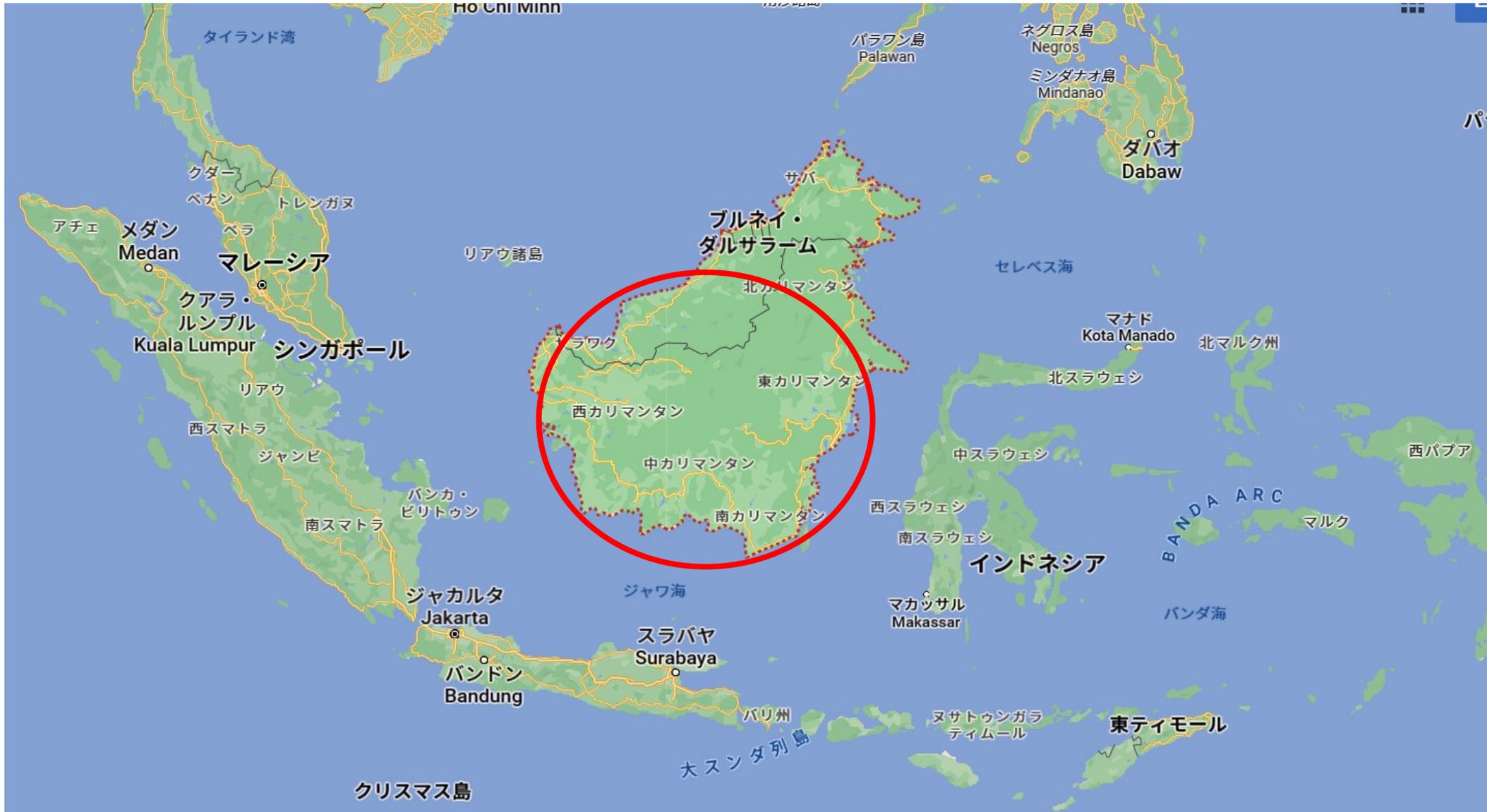
<スラウェシ（セレベス）島のおすすめ観光地>

- 1. ブケナン島（Bunaken）**
- 2. タナ・トラジャ（tana Toraja）**

<マルク諸島のおすすめ観光地>

- 1. ネッセバビーチ（Natsepa Beach）**
- 2. スラマダハビーチ（Sulamadaha beach）**

カリマンタン島



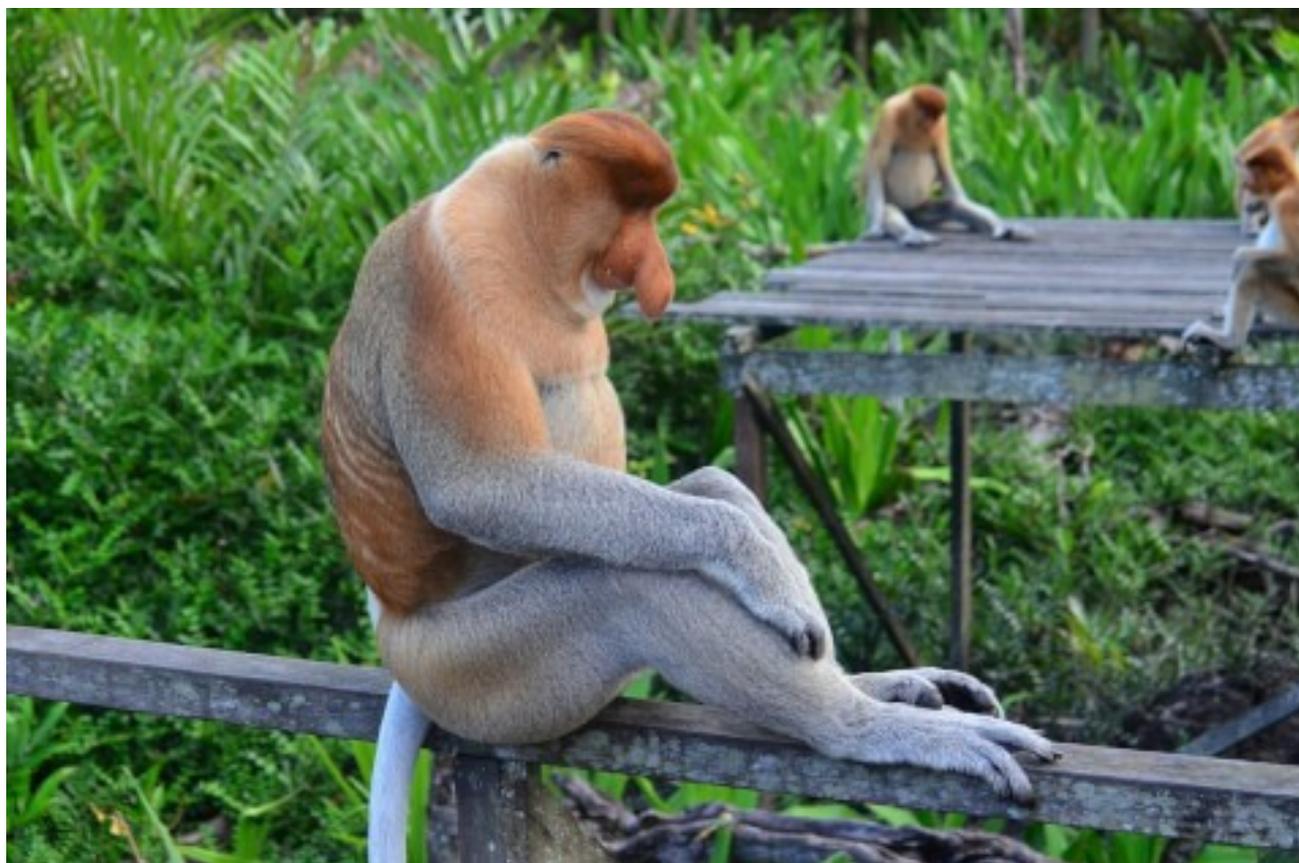
カリマンタン（ボルネオ）島のおすすめ観光地



インドネシアは、世界で2番目と3番目に大きな島を領有しています。ともに単独で領有しているわけではありませんが、2番目はニューギニア島、3番目がカリマンタン（ボルネオ）島です。

ボルネオ島は、インドネシア語でカリマンタンを指し、マレーシア、ブルネイと島内で国境を接しています。

うち島の3/4がインドネシア領となっており、マレーシア領は1/4、ブルネイ領は0.8%に過ぎません



マレーシア領のコナキタバルはリゾート地として知られ、日本から直行便が運航されていますが、インドネシア領への直行便は運航されていません。

ジャカルタなどを経由しての渡航となります。

インドネシア領（カリマンタン）には、際立った観光スポットはありませんが、手つかずの大自然を満喫できるエリアが豊富に存在します。

また、カリマンタンには200を超える民族が暮らしており、その生活ぶりを訪ねてみるのも楽しいでしょう。

1. バンジャルマシン (Banjarmasin)

[バンジャルマシン - Google マップ](#)



カリマンタン南部・南カリマンタン州の州都である「バンジャルマシン」は、東洋のベニスと称される水の都です。

かつてバンジャル王国が栄えた古都であり、オランダ植民地時代にはカリマンタンの首都でもありました。

バリト川の沿岸に位置し、街全体がバリト川とマルタプラ川に挟まれた三角州となっています。

市内には川の支流が流れ込み、市民の生活に川はなくてはならないものです。

川沿いにはモスクやレストラン、ホテルなどが立ち並び、活気に溢れています。

カリマンタンのパジナルマシン

[3 Jl. Zafri Zam Zam - Google マップ](#)



川岸に沿って川の中に家々がある。

[バンジュールマシン, 南カリマンタン - Google マップ](#)



中心地

水上マーケット



バンジャルマシンで一番おすすめの観光名所が、インドネシア最大級の規模を誇る水上マーケットです。

野菜や果物、海産物などをボートに積んで水上で売買する光景は、この街ならではの風物詩となっています。

見学するなら早朝の時間がおすす
めです。

観光用のボート（クロトツ）を
チャーターして間近で観光してみ
ましょう。

パジャルマルタンの街の中

[Jl. Tembus Mantuil - Google マップ](#)



バリックパパン (Balikpapan)



バリックパパンは、カリマンタン東部・東カリマンタン州にある**港湾都市**です。

港の繁栄だけでなく、木材や鉱物、石油など豊富な資源を産出することから、**インドネシア屈指の工業都市**として栄えています。

しかし、**一步郊外に出れば昔ながらの水上集落**が広がっており、近代産業と伝統文化の絶妙なコントラストが楽しめます。

Jl. Bulat - Google マップ



19 Jl. DR. Sutomo - Google マップ



バリックパパンの街の中

[Orang outan | Pongo pygmaeus](#)
[| Roger Le Guen | Flickr](#)



バンキライの丘 (Bukit Bangkirai)

[Bangkirai Hills Balikpapan - Google マップ](#)

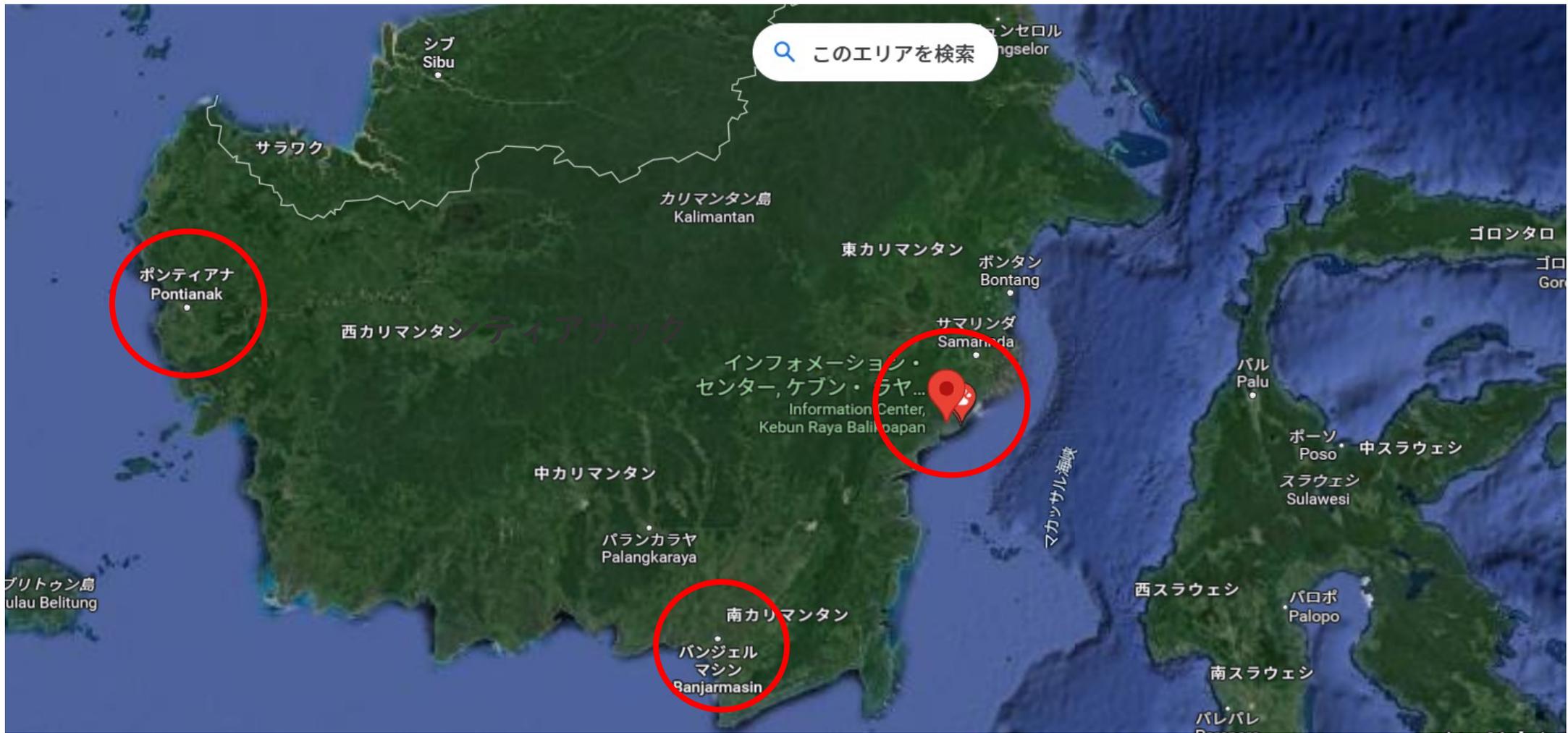


東カリマンタンの**熱帯雨林保護区・バンキライの丘**は、インドネシア各地の熱帯雨林のなかでも抜群の美しさを誇ります。

また、バリックパパンの市内から**90分**程度で到着できるアクセスのよさも魅力です。

バンキライの丘の特徴は、保護区に張り巡らされた吊り橋にあります。

吊り橋は熱帯雨林を見渡せる高さに設置されており、大自然のなかで**スリルを味わいながら絶景を満喫**できます。食虫植物のウツボカズラやトロピカルフルーツの樹木を観察しながら、運が良ければ森の人・オランウータンに会えるかもしれません。



このエリアを検索

ポンティアナ
Pontianak

サマリンダ
Samarinda

バンジェル
マシン
Banjarmasin

西カリマンタン

東カリマンタン

中カリマンタン

カリマンタン島
Kalimantan

サラワク

ポンセロール
Pongselor

ボンタン
Bontang

ゴロンタロ

ゴロ

バル
Palu

ポーソ
Poso

スラウェシ
Sulawesi

西スラウェシ

パロポ
Palopo

南スラウェシ

パレパレ

マカッサル海峡

ブリトゥン島
Belitang

パランカラヤ
Palangkaraya

インフォメーション・
センター、ケブン・ラヤ...
Information Center,
Kebun Raya Balikpapan

[東カリマントン - Google マップ](#)

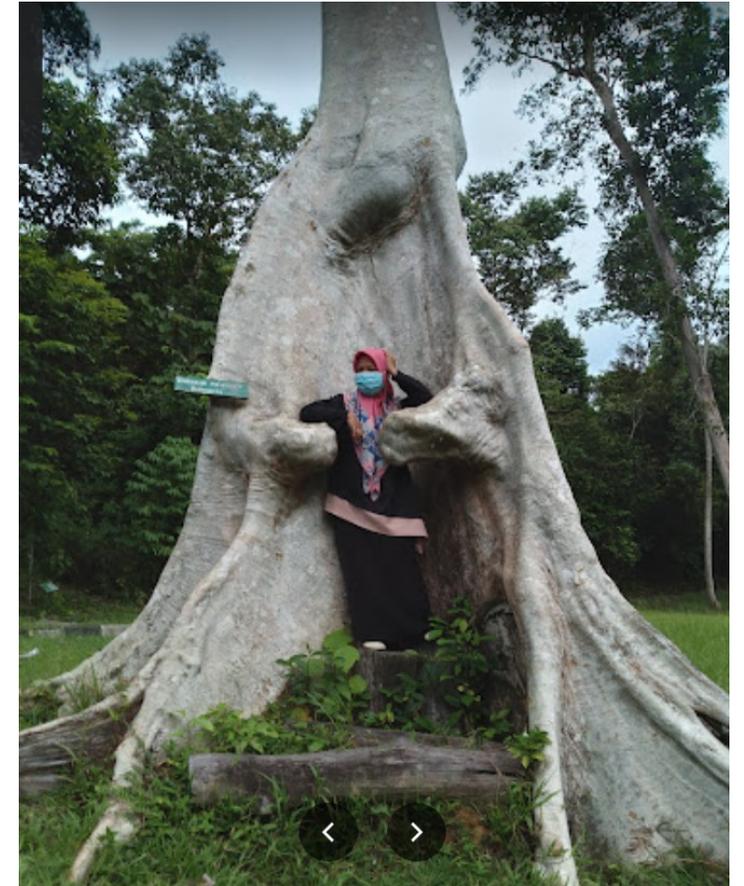
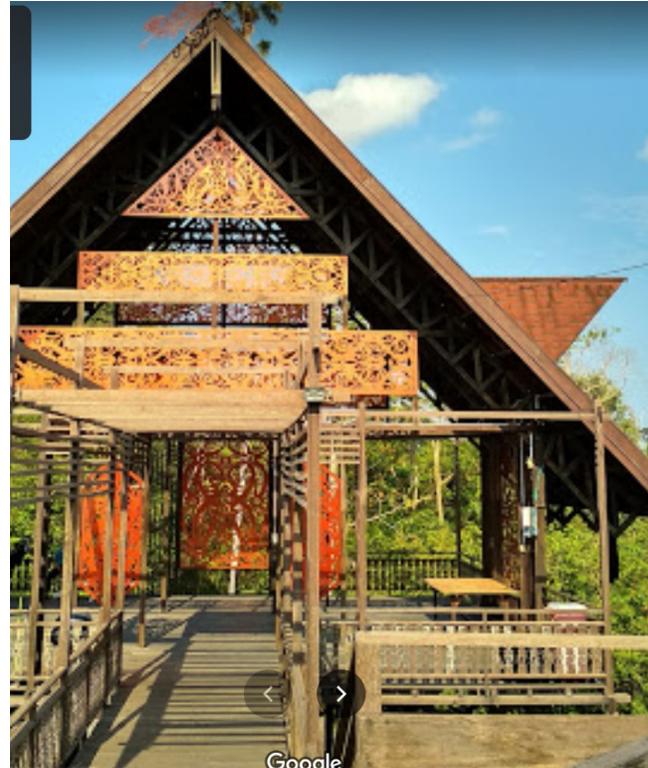


インフォメーションセンター

[Iqbal Razaq - Google マップ](#)



[インフォメーション・センター, ケブン・ラヤ・バリクパパン - Google マップ](#)



[インフォメーション・センター, ケブン・ラヤ・バリクパパン - Google マップ](#)

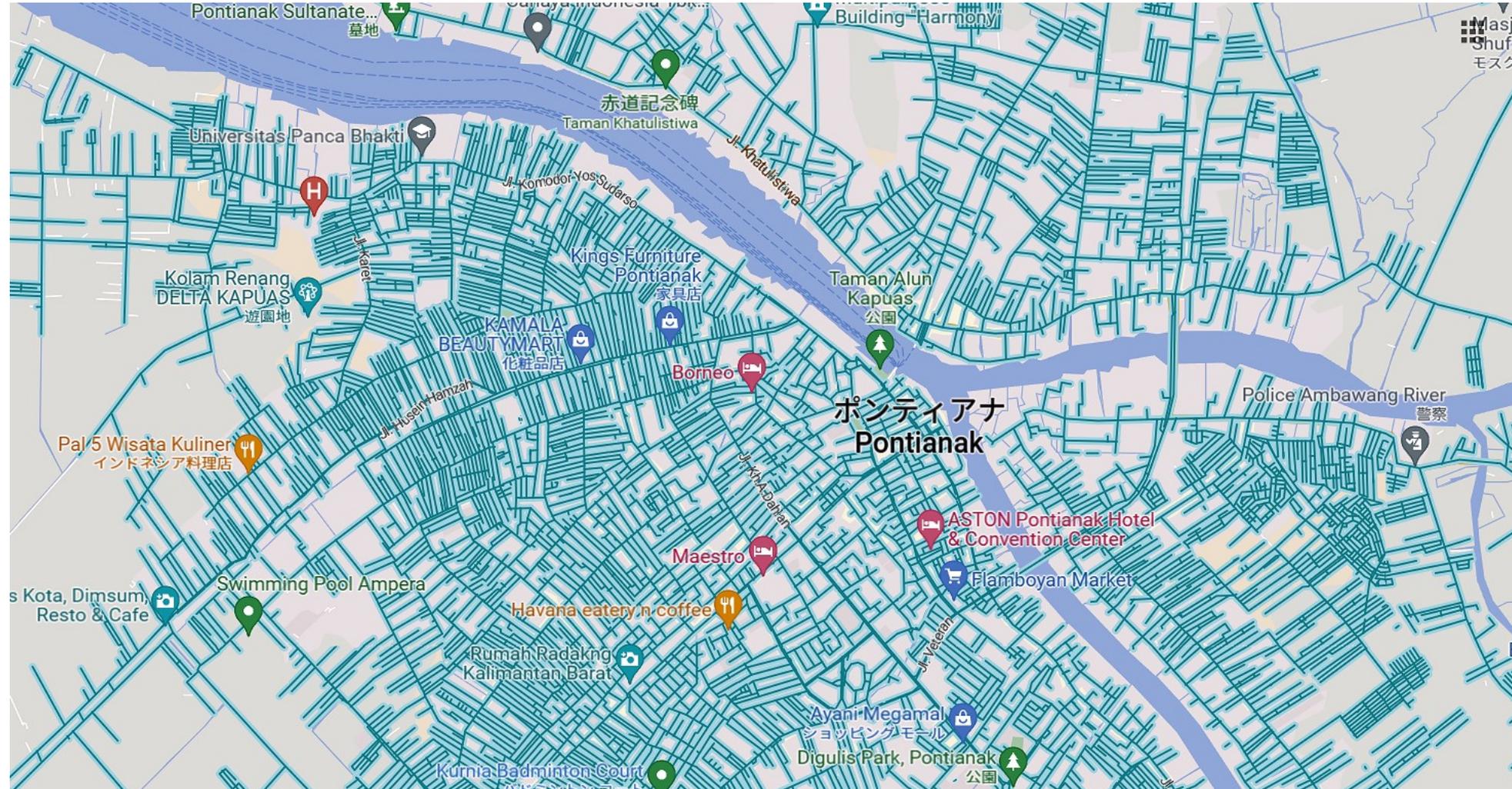
・ポンティアナ (Pontianak)



ポンティアナは、西カリマンタン州の州都で赤道直下の街です。赤道直下というよりも、赤道が街の中心を通っているといった方がわかりやすいかもしれません。

カプアス川のデルタ地帯にあり、赤道直下の街としては最大の都市となっています。住民の大多数が華僑の街であり、中国文化も色濃く残っています。

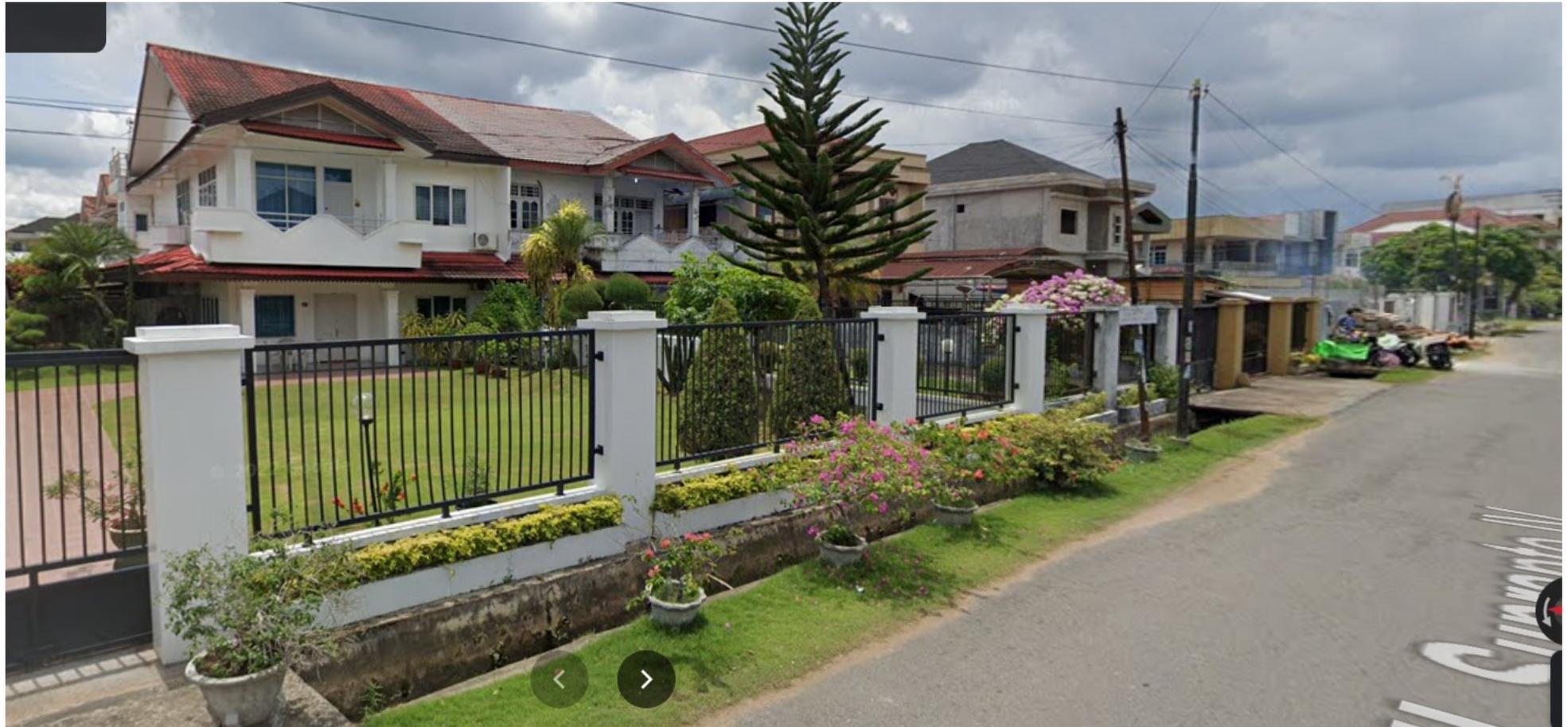
ポンティアナ



ポンティアナ

[4 Jl. Suprpto IV - Google マップ](#)

街が整然としてきれい



カトリック教会



赤道記念碑（Tugu Khatulistiwa）

[赤道記念碑 - Google マップ](#)



赤道はもちろん目に見えるものではないが、今立っている場所が赤道の真上だとわかると感動するよね。赤道記念碑は、赤道の上に建設されたドーム型の記念碑。ドームの中には、1938年に造られた矢と円のオブジェが保管されている。記念碑の立っている場所は赤道ではなく、100mほど離れた広場が赤道上だ。この場所は緯度0°Cで、線を跨ると北半球と南半球を同時に体験することのできる抜群の撮影スポットとなる。赤道証明書も発行してくれるので、旅の貴重な思い出となること間違いなし。

[赤道記念碑 - Google マップ](#)



ポンティアナックには赤道記念碑が建設されており実際のところ、赤道直下というよりもここから少し離れた場所が赤道です。緯度0°Cで、塔の前のグレーの線を歩くと北半球と南半球を同時に体験することができる撮影スポットとして人気です。

[赤道記念碑 - Google マップ](#)



[ポンティアナック 観光 赤道記念碑や見所ポイント紹介 | BEWISH TOUR](#)
jakartabewishinternational.com

<カリマンタン（ボルネオ）島のおすすめ観光地>

- 1. バンジャルマシン（Banjarmasin）**
- 2. バリックpapan（Balikpapan）**
- 3. ポンティアナック（Pontianak）**

<スラウェシ（セレベス）島のおすすめ観光地>

- 1. ブケナン島（Bunaken）**
- 2. タナ・トラジャ（tana Toraja）**

<マルク諸島のおすすめ観光地>

- 1. ネッセバビーチ（Natsepa Beach）**
- 2. スラマダハビーチ（Sulamadaha beach）**

スラウェシ（セレベス）島のおすすめ観光地

[【インドネシア】スラウェシ島でおすすめの観光スポット6選！編集部厳選 - おすすめ旅行を探すならトラベルブック\(TravelBook\)](#)



インドネシアのほぼ中央に位置するスラウェシ島は、セレベス島とも呼ばれています。

日本でもお馴染みの**サトイモの品種・セレベス**は、この島が**原産**です。

インドネシアでは4番目の大きさを誇る島ですが、山がちな地形と交通の便の悪さから**開発は遅れ**ています。



スラウェシ島は、**未開の熱帯雨林**や**高地の湖**、**自然のままのビーチ**と、**ドラマチックな自然美**に恵まれています。

周囲の海も、美しい珊瑚礁や多数の海洋生物の宝庫であり、絶好のダイビングスポットとして知られています。

また、**世界最小のサル**・タルシウスや**珍獣**・バビルサ、海洋には**シーラカンス**も生息するなど、**貴重な生態系**が残されています。

ブケナン島 (Bunaken)



スラウェシ島北部の街・マナドの沖にある**ブケナン島**は、**世界でも指折りの珊瑚礁**が広がっています。

本格的なリゾート開発がされていない分、大自然そのままの海を満喫することができます。

この海域に棲んでいる海洋生物は2,500種類以上にのぼると言われて、移動するボートの上からも確認できるほどです。

比較的小型の**トロピカルフィッシュ**の群れから、**超大物のナポレオンフィッシュ**、**ウミガメ**などバラエティの多さに驚かされます。

ブナケン海洋国立公園



ブケナン島周辺の海域は、近くにあるモンテハゲ島など合計5つの島を合わせて、ブナケン海洋国立公園に指定されています。

魚たちは人を怖れずに近づいてくるので、きわめて快適なダイビングやシュノーケリングを楽しめます。

ダイビング未経験の人には、格安でライセンスを取得できるコースもありますので、憧れの南の島でダイバーデビューしてみましよう。

タナ・トラジャ (tana Toraja)

[「天空の農園」が誘う旅心 コーヒー革命の聖地へ タナ・トラジャ | じゃかるた新聞 \(jakartashimbun.com\)](#)



幻のコーヒー・トラジャをご存じの方も多いと思います。

インドネシアを代表する高品質のコーヒー豆で、フルーティな甘みと深いコクが特徴です。

そのトラジャ・コーヒーのふるさが秘境・「タナ・トラジャ」です。

コーヒー革命への挑戦

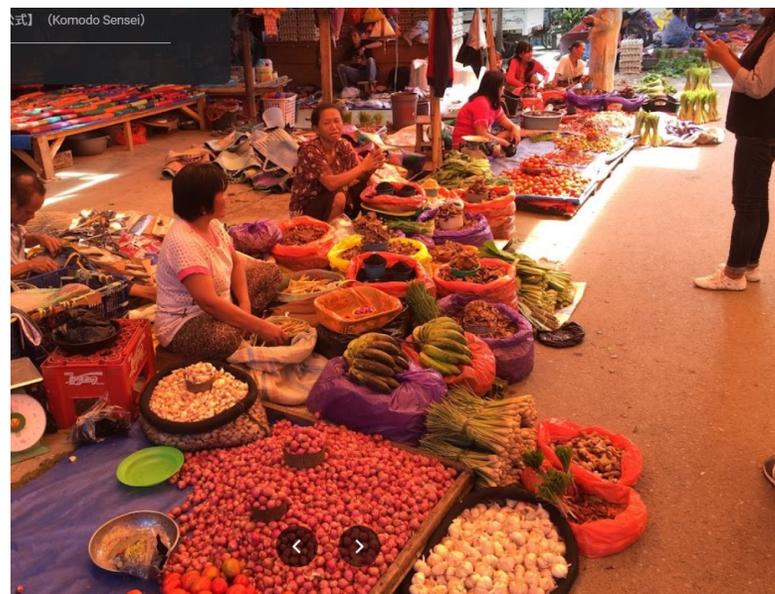
- コーヒーの聖地、トラジャは今、実は大きな岐路に立たされている。気候変動がコーヒーの栽培環境を直撃、収穫に影響を与えているからだ。持続可能なコーヒー生産を目指す国際研究機関、ワールド・コーヒー・リサーチ（WCR、本部・米テキサス州）は、「今後30年で生育可能な耕地の半減もあり得る」と警鐘を鳴らす。
- これを踏まえ、トラジャコーヒーを世界ブランドに育てたキーコーヒーは、WCR、そしてインドネシア・コーヒー・カカオ研究所と連携。自社農園内の実験圃場で技術開発に動き出している。気候変動や病害虫に耐性を持ちながら、コーヒーの味わいを備えた品種を発掘するためだ。
- トラジャから始まるコーヒー革命——。桃源郷の風景を独り占めしながら、次世代のコーヒーに夢を膨らませ、世界に誇るべき一杯を飲むのもまた格別な味わいがある。

Google Earth



ランテパオ ボル 市場 - Google マップ





ランテパオ ボル 市場 -
Google マップ



[南スラウェシ - Google マップ](#)



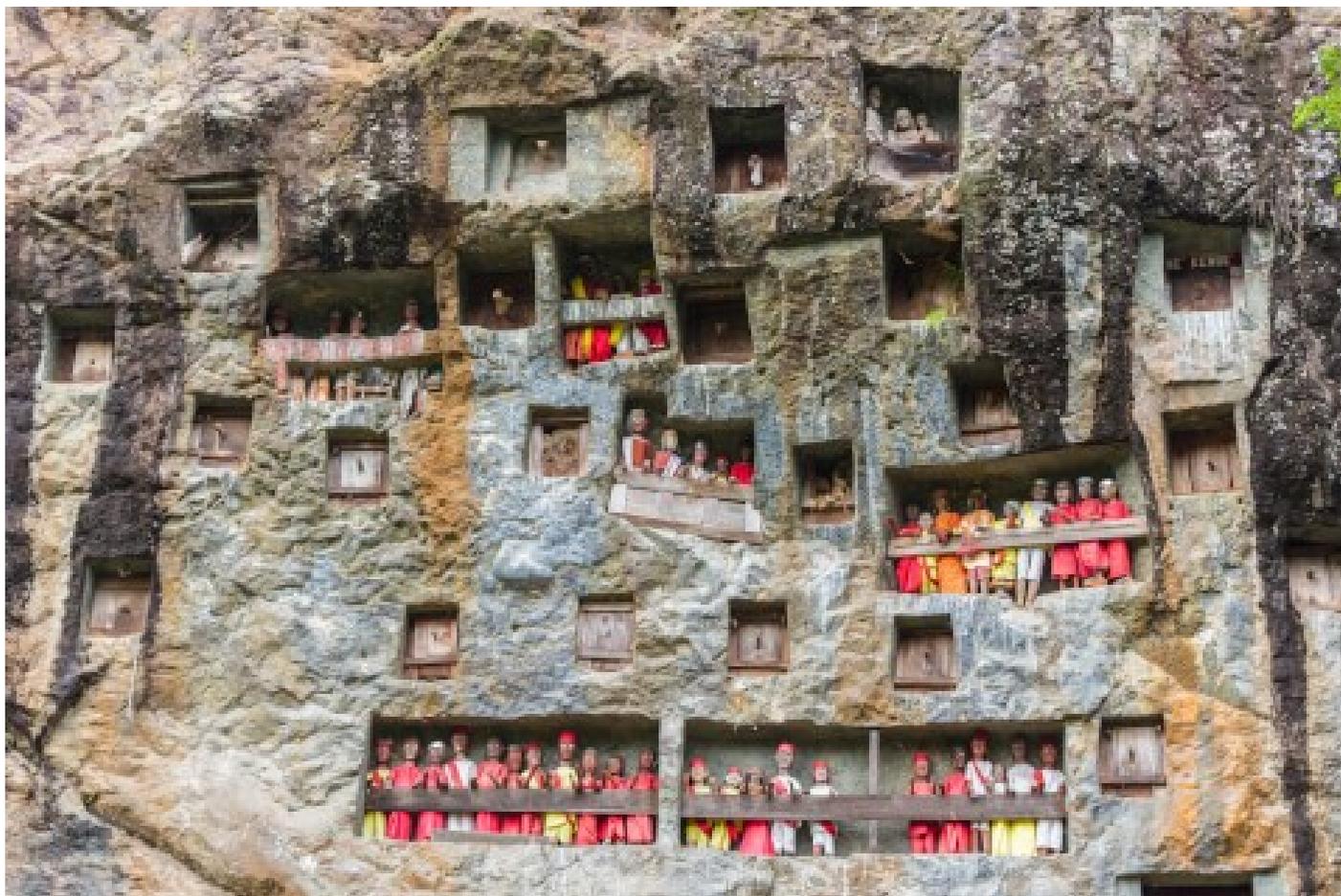
[Ke'te' Kesu' Toraja - Google マップ](#)

[私の見たトラジャ族の特異な文化：葬式、埋葬、トンコナン | 旅するオヤジ 生涯バックパッカー宣言 \(tabitatsu.info\)](#)



タナ・トラジャは、スラウェシ島中央部の山奥にある標高1000mほどの高原地帯です。山々が重なり豊かな土壌と水に恵まれたこの地は、「スラウェシの桃源郷」と称されています。この秘境を訪れるには、スラウェシ最大の都市マカッサルからバスで9時間揺られなければなりません。

[トラジャ族の米倉と崖墓 \(1987年1月\) スラウェシ島 - 地球へめぐり紀行 \(hatenablog.com\)](http://hatenablog.com)



タナ・トラジャで暮らしているのは、先住少数民族・トラジャ族です。

外界とは隔離された環境で生活してきたため、**独特の葬儀風習や伝統儀式**が今も息づいています。

トンコナンと呼ばれる、独自の死生観に基づいた船型の家屋でも知られています。

トンコナン

[トラジャ 巨大トンコナンが残る集落サダンを訪問 | 旅するオヤジ 生涯バックパッカー宣言 \(tabitatsu.info\)](#)



カルチャーショック必至のタナ・トラジャへの旅ですが、意外と設備が整ったホテルがあり快適な宿泊が可能です。未知なる秘境で、先住民の生活スタイル化を体験してみるのも楽しいでしょう

[「天空の農園」が誘う旅心 コーヒー革命の聖地へ タ
ナ・トラジャ | じゃかるた新聞 \(jakartashimbun.com\)](#)

[Jl. Nusantara - Google マップ](#)



<カリマンタン（ボルネオ）島のおすすめ観光地>

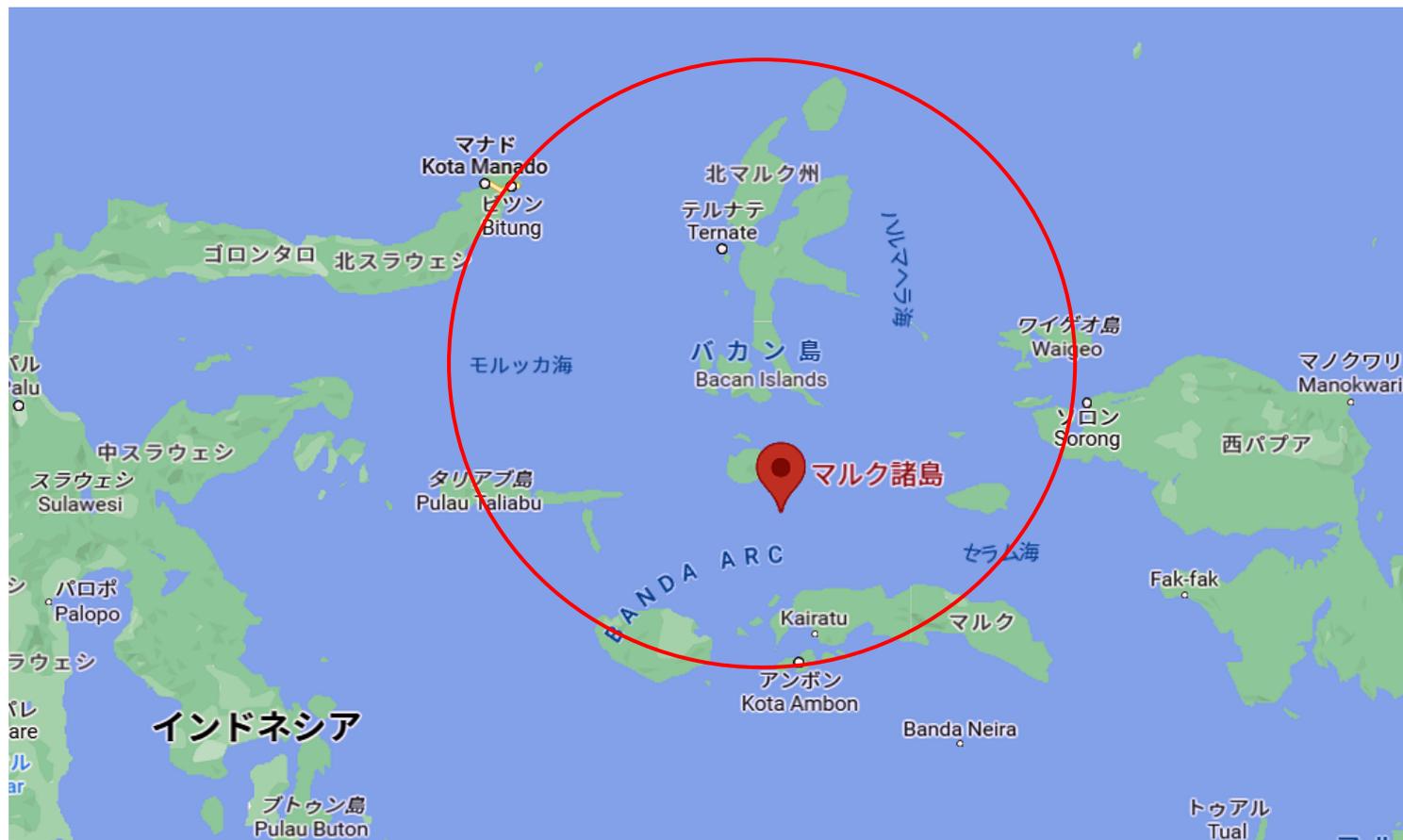
1. バンジャルマシン (Banjarmasin)
2. バリックババン (Balikpapan)
3. ポンティアナック (Pontianak)

<スラウェシ（セレベス）島のおすすめ観光地>

1. ブケナン島 (Bunaken)
2. タナ・トラジャ (tana Toraja)

<マルク諸島のおすすめ観光地>

1. ネッセバビーチ (Natsepa Beach)
2. スラマダハビーチ (Sulamadaha beach)



マルク諸島のおすすめ観光地



世界史を大きく変えた**15世紀**以降の大航海時代は、東洋にある香辛料を求めてはじまりました。

その舞台となったのが今のマルク（モルッカ）諸島です。香辛諸島とも呼ばれ、世界で唯一グローブ（丁字）などの香辛料が栽培される伝説の島として知られていました。

そのマルク諸島は、スラウェシ島とニューギニア島の間にある約**1,000**もの島々の総称です。



現在のマルク諸島は、あまり観光地化が進んでいない島々です。香辛料の栽培は今も行われ、島内にはスパイスの香りが漂っています。またバンダ海、セラム海、モルッカ海などの海洋に囲まれて環境もあり、ダイビングスポットとしても人気があります。

ネッセパビーチ (Natsepa Beach)

[ネッセパビーチ \(Natsepa Beach\) - Google マップ](#)

エメラルドグリーンに輝く透き通った海に、白砂の海岸が美しいネッセパビーチは、知る人ぞ知るアンボンの極上ビーチです。



あまりリゾート化されておらず観光客も少ないので、のんびりとした気分で寛ぐことができます。

このビーチの名物は、ルジャック（ピーナツソースのフルーツサラダ）、マンゴーやパイナップル、パパイヤが入った南国の味覚で、味は絶品です。

市街地からも近く、遠浅のビーチなので海水浴はもちろん、シュノーケリングも楽しめます。

スラマダハビーチ

[Muhamad Jabir Sjah - Google マップ](#)

北マルク州の州都・テルテナを有するテルテナ島は、マルク諸島最大の島・ハルマヘラ島の沖合10kmにある小島。



ビーチ・スラマダハビーチは、非常に透き通った海が特徴で、水深5mまで見渡せるほど。緑に囲まれた入り江で、爽やかな潮風を浴びながら極上のバカンスを楽しめる。海の中は珊瑚礁に囲まれ、カラフルな熱帯魚やウミガメに遭遇でき、海水浴だけでなく、シュノーケリングやダイビングを楽しむにも最適の場所。

インドネシアのおすすめ観光スポット25選！これでインドネシア旅行は完璧 | TABI CHANNEL

<パプア（ニューギニア島）のおすすめ観光地>

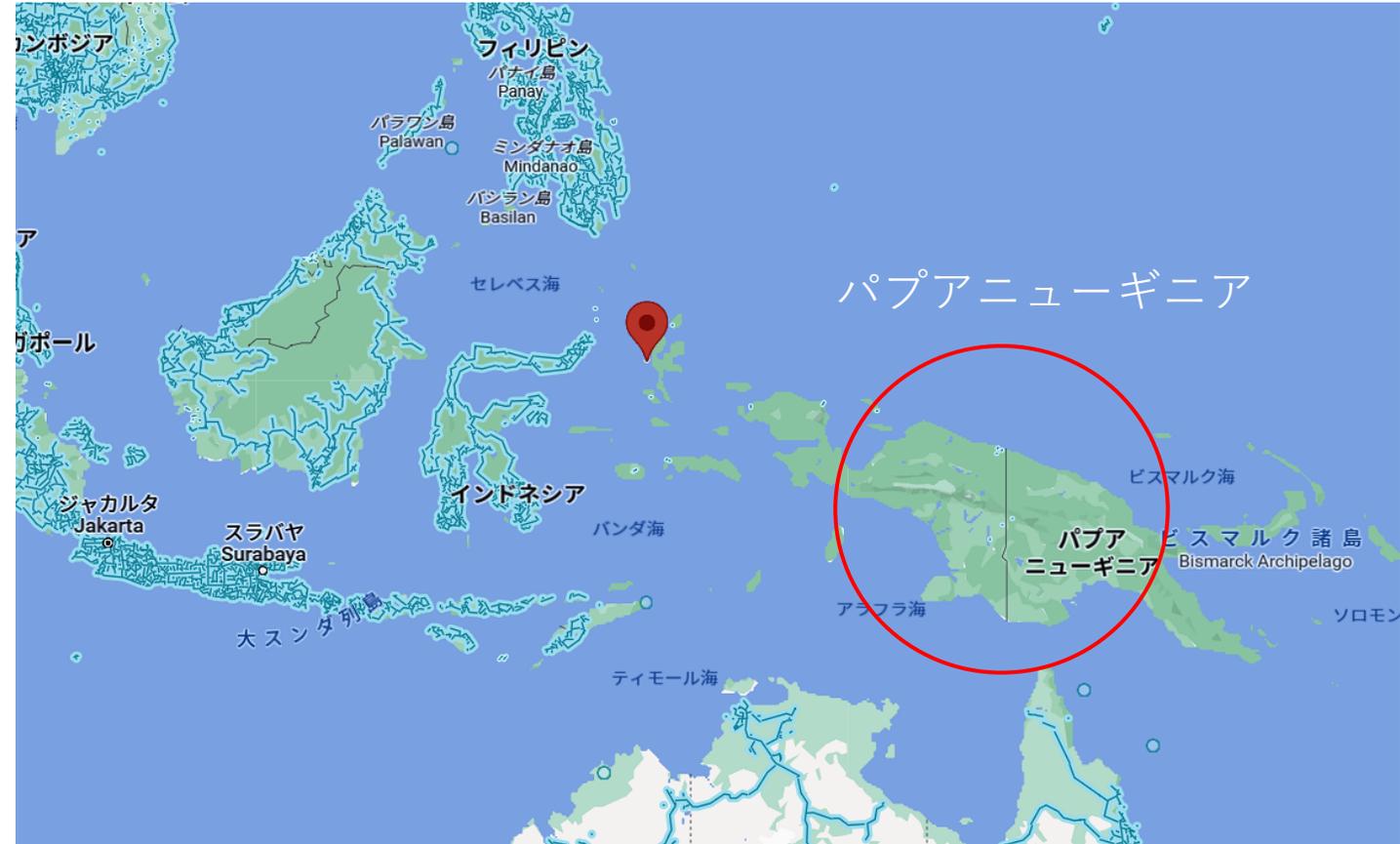
1. ロレンツ国立公園（Lorentz National Park）
2. バリエム渓谷（Baliem Valley）

<ロンボク島のおすすめ観光地>

1. センダンギラとティウ・クルプの滝（Sendang）
2. ギリ諸島（Gill Islands）

<ヌサ・トゥンガラのおすすめ観光地>

1. フローレス島（Pulau Flores）
2. コモド島（Pulau Komodo）
3. コモド国立公園（Komodo National Park）



パプア（ニューギニア島）の おすすめ観光地



世界第2の大きさを誇るニューギニア島は、西半分がインドネシア領、東半分がパプアニューギニア領となっています。インドネシア領はかつてイリアンジャヤと呼ばれていましたが、2003年よりパプア州および西パプア州と分離改称しました。

このエリアは軍事作戦エリアに指定されているため、政府により外国人の立ち入りが制限されている。

外国人旅行者は入域許可証（スラットジャラン）を取得しておかないと入域することはできません。



パプアはインドネシア最高峰・**ジャヤ峰**（標高**5050m**）をはじめ、島内には縦にも横にも山岳が走っている厳しい環境です。

そのため、**太古の生活を営んでいる先住民が多く**生活しています。

快適な観光は期待できないかもしれませんが、ここでしか見ることができない貴重な体験ができること間違いなしです。

ロレンツ国立公園 (Lorentz National Park)

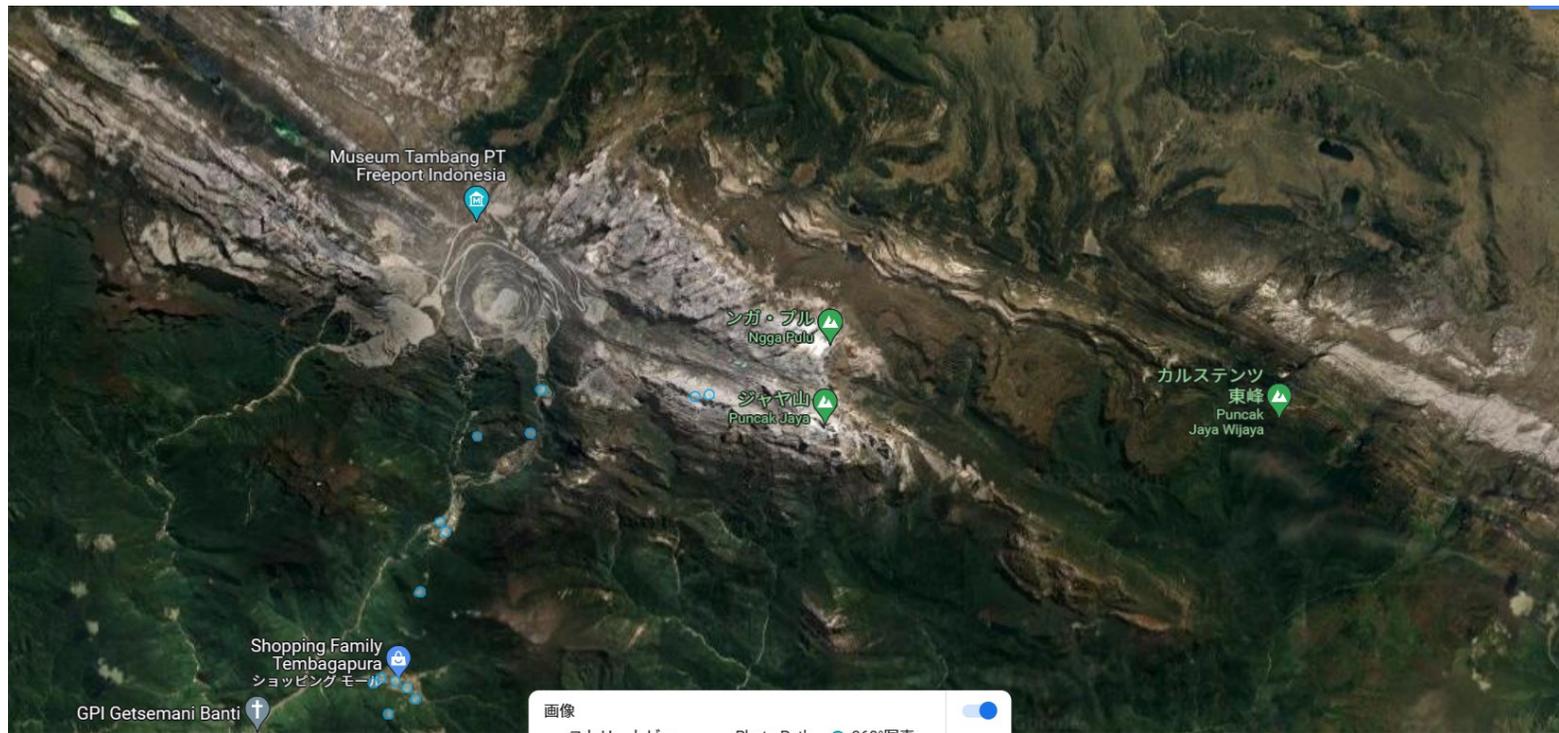


ロレンツ国立公園は、インドネシア最高峰・ジャヤ峰を望む国立公園。その規模は岩手県と青森県を合わせた位の面積で、5,000m級の山々や低湿地帯、熱帯海洋区など様々な自然に恵まれている。

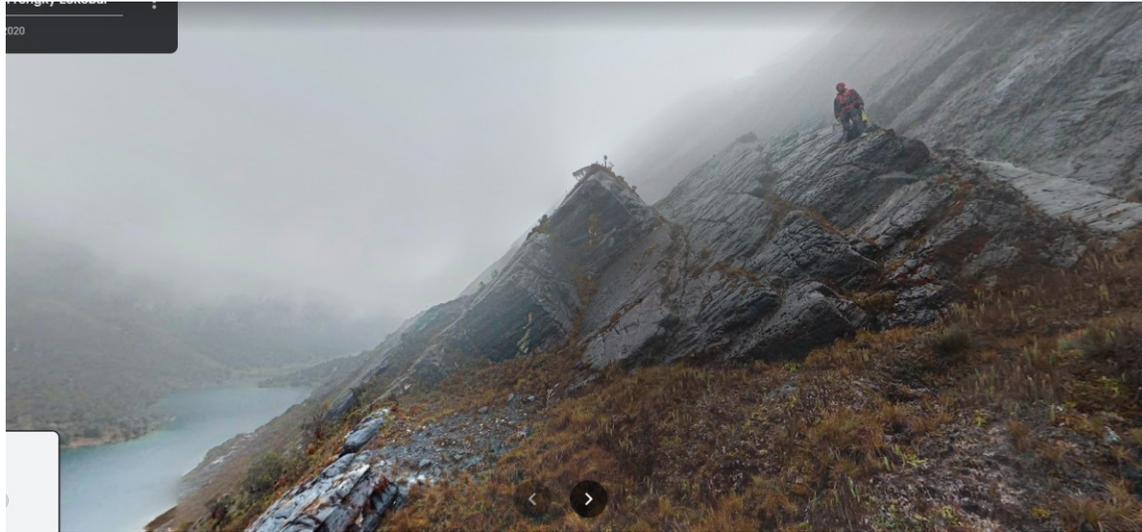
1999年にはユネスコ世界遺産に指定されたが、ほとんどが未開の地で、どのような種の生物が住んでいるか未だに確認されていない。それでも世界遺産になったのは、この周辺は鉱物資源が豊富で、開発により景観が損なわれないように警告をこめて指定されたそうだ。

ジャイヤ山

ここには、鉱山がある



[Frengky Lokobal - Google マップ](#)



[Paul H. Manufandu - Google マップ](#)



[Google Earth](#)



わかっているだけでもキノボリカンガルーや**40種類**もの極楽鳥など、希少な動物が生息しており、ここにしか棲んでいない固有種も含まれています。ジャヤ峰の麓・標高**3300m**の高地にあるハベマ湖など、絶景スポットも豊富。また、公園内には**太古の生活を営んでいる先住民が8部族**ほど生活している。

バリエム溪谷 (Baliem Valley)

[Baliem Valley Festival - Google マップ](#)



バリエム溪谷は、秘境といわれるパプアのなかでも極めつけの秘境です。

なにしろ**20世紀半ば**まで、その存在すら知られていなかった隔絶の地だったのです。

この溪谷は、奥深いジャングルと万年雪を抱く**5,000m級**の山々に囲まれた盆地で、陸路から続く道はありませんでした。

先住民のダニ族やヤリ族が、石器時代さながらの原始生活を送っていたのです。



溪谷の玄関口・ワメナに空港が建設され、外部との接触が身近になった現在でも、先住民の生活スタイルは基本的に変わりません。石器時代にタイムスリップしたような空間で、先住民と交流したりトレッキングを楽しんだりと貴重な体験のできるスポットです。

<バプア（ニューギニア島）のおすすめ観光地>

- 1. ロレンツ国立公園（Lorentz National Park）**
- 2. バリエム渓谷（Baliem Valley）**

<ロンボク島のおすすめ観光地>

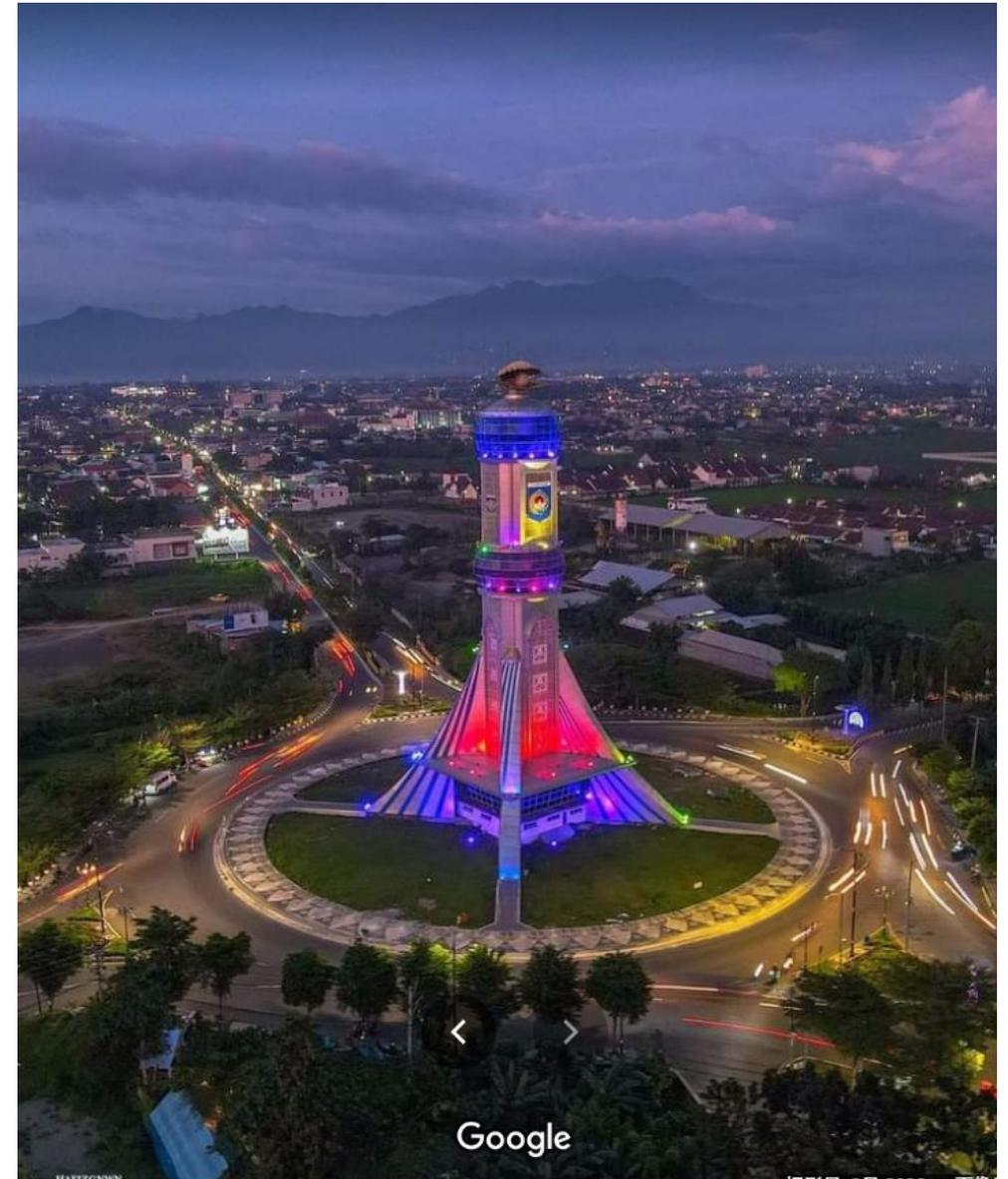
- 1. センダンギラとティウ・クルプの滝（Sendang）**
- 2. ギリ諸島（Gili Islands）**

<ヌサ・トゥンガラのおすすめ観光地>

- 1. フローレス島（Pulau Flores）**
- 2. コモド島（Pulau Komodo）**
- 3. コモド国立公園（Komodo National Park）**

ロンボク島

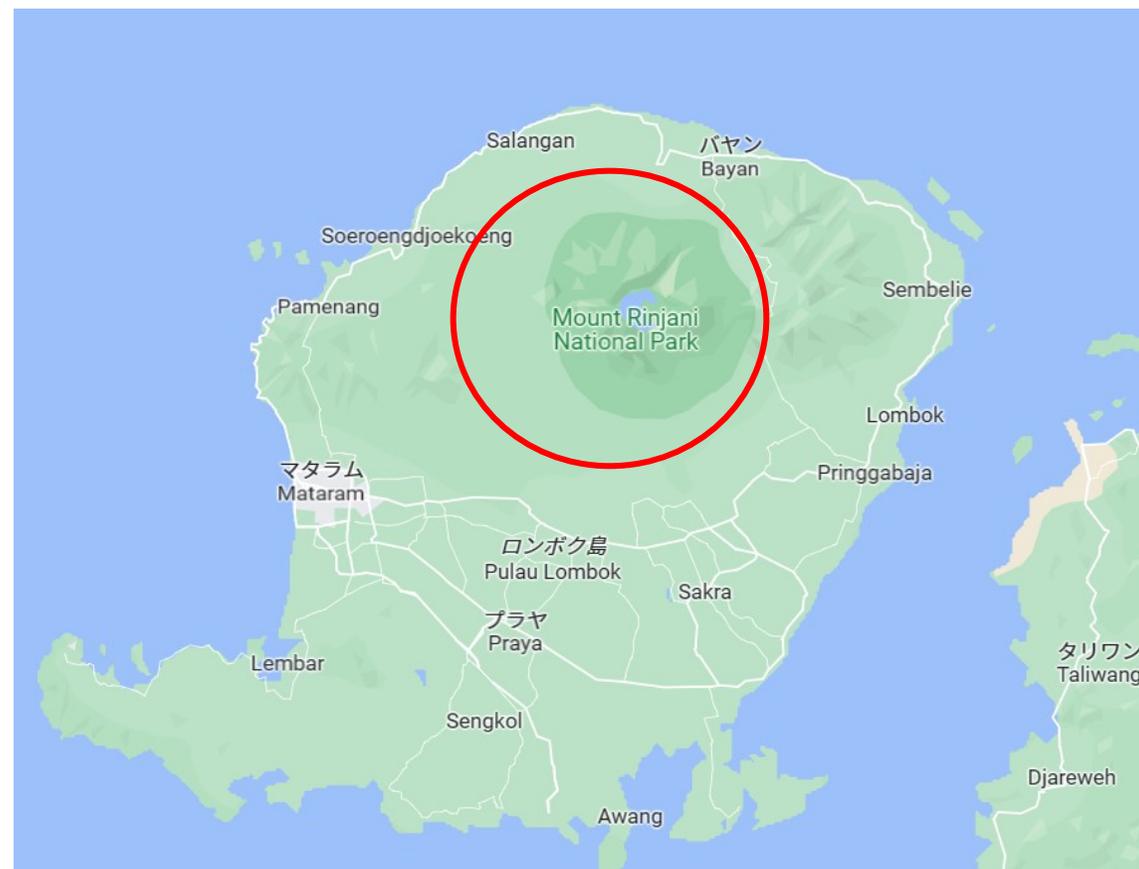
ロンボク島は、インドネシアの中部、バリ島の東隣にあるリゾートアイランドです。田舎独特の素朴でのんびりとした雰囲気癒されるとあって、「バリ島に次ぐ楽園」「第2のバリ」として人気を集めています。ダイビングやシュノーケリング、サーフィンといったマリニアクティビティが楽しめるほか、トレッキングなど、自然と触れあう体験を満喫できます。行き方は、バリのデンパサール国際空港から国内線が一日数便就航していて、わずか30分で到着します。



リンジャニ山



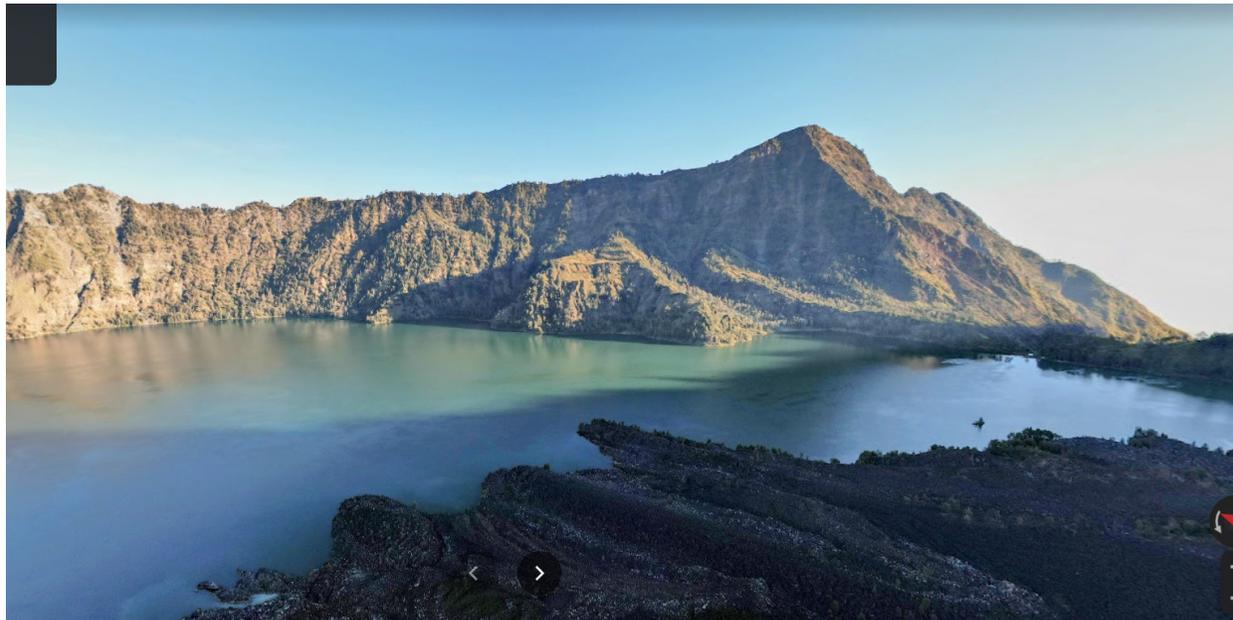
ロンボウ島



[リンジャニ山 - Google マップ](#)

リンジャニ国立公園

[セガラ・アナ湖 - Google マップ](#)

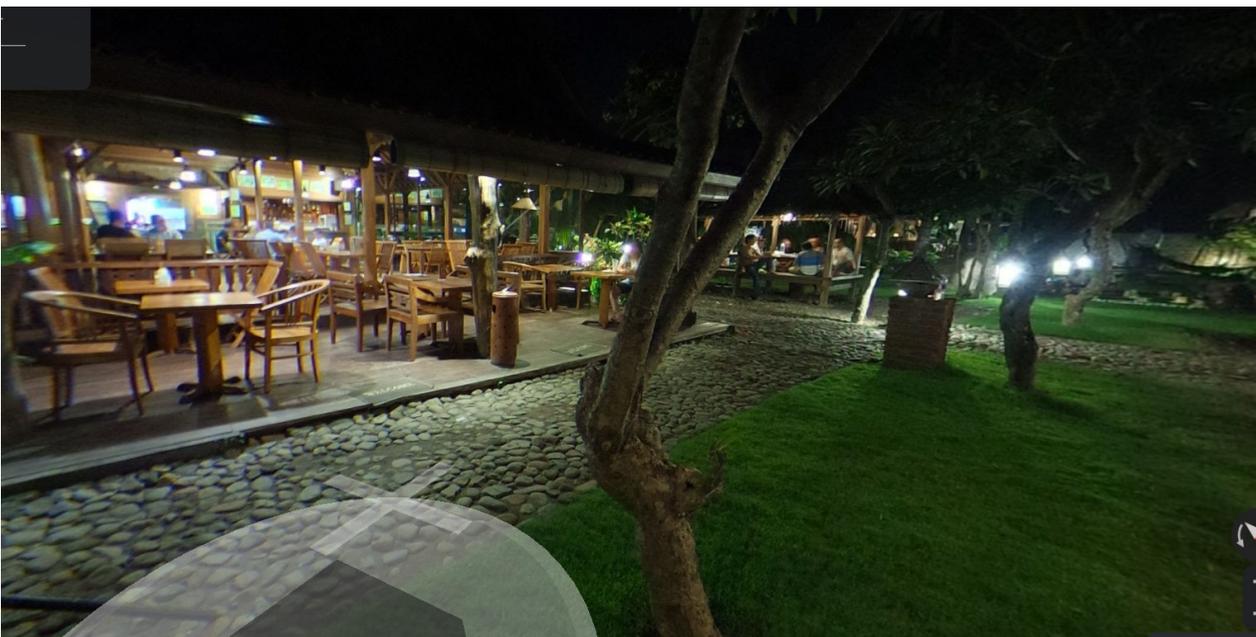


[Google Earth](https://www.google.com/earth/)

リニンジャ山



ミナタンジュン海岸の昼と夜



[ミナ タンジュン ホテル - Google マップ](#)



[Kirill Smirnov - Google マップ](#)

アネマリゾート キリロンボク

[ホテルトゥグロンボク - Google マップ](#)

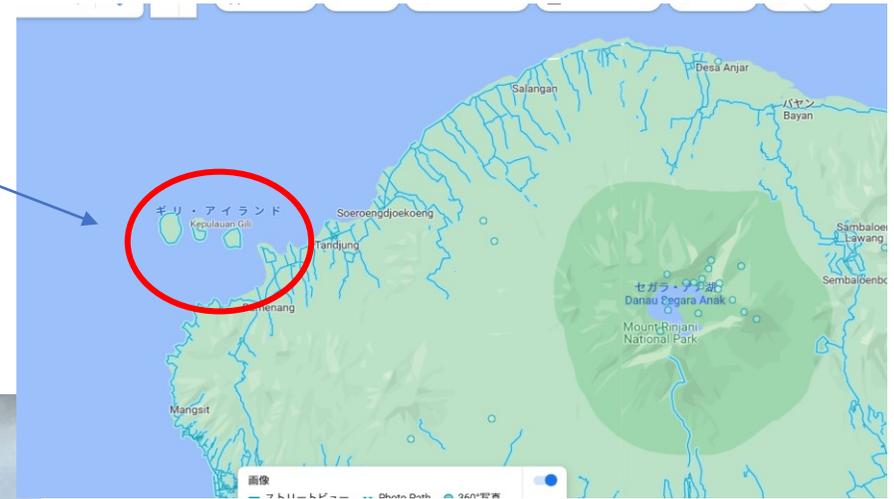


[Hotel Medana Resort - Google マップ](#)



ギリ・アイランド

[Fire Jelle - Google マップ](#)



ロンボク島



バリ島の東50kmに位置するロンボク島は、種子島ぐらいの大きさの楽園です。距離的にバリ島に近いこともあり、「第2のバリ島」としてリゾート化が進められています。しかし、まだ開発途上で、島には素朴な雰囲気が残っています。



ロンボク島の魅力は、内陸部に聳える3,000m級の山々が織りなす山岳美と白妙の美しいビーチにあります。

海岸線の殆どでダイビング、シュノーケリングが楽しめるビーチリゾート天国です。

センダンギラとティウ・クルプの滝



ロンボク島内陸部・スナル村の標高600m付近にある有名な観光スポットです。

しかし、日本のガイドブックにはほとんど紹介されていない穴場スポットとなっています。

この滝を見学するには、30分ほど山道をトレッキングする必要があります。

途中で眺める最高峰・リンジャニなどの山岳美は必見です。



入口から手前にある滝がセンダンギラで、奥にある滝がティウ・クルプの滝です。

この滝で沐浴することがお決まりとなっているので、訪れた際にはぜひ挑戦したいものですね。

ギリ諸島 (Gili Islands)



ギリ諸島は、ロンボク島北西部に広がる離島です。大きく分けて**3**つの小島で構成されており、ロンボク島に近い方から「アイル」「メノ」「トゥラワガン」となっています。ビーチリゾート地の離島だけに、海の美しさは格別で、ロンボク島にあるビーチを凌ぐほどです。



自動車やバイクが通行していないため、島内での移動は徒歩か自転車が中心となります。そのため排気ガスや騒音を気にせず、のんびりと静かにバカンスを満喫できます。この楽園へのアクセスは、ロンボク島からフェリーが運航されています。

<バプア（ニューギニア島）のおすすめ観光地>

- 1. ロレンツ国立公園（Lorentz National Park）**
- 2. バリエム渓谷（Baliem Valley）**

<ロンボク島のおすすめ観光地>

- 1. センダンギラとティウ・クルプの滝（Sendang）**
- 2. ギリ諸島（Gili Islands）**

<ヌサ・トゥンガラのおすすめ観光地>

- 1. フローレス島（Pulau Flores）**
- 2. コモド島（Pulau Komodo）**
- 3. コモド国立公園（Komodo National Park）**

<バプア（ニューギニア島）のおすすめ観光地>

- 1. ロレンツ国立公園（Lorentz National Park）**
- 2. バリエム渓谷（Baliem Valley）**

<ロンボク島のおすすめ観光地>

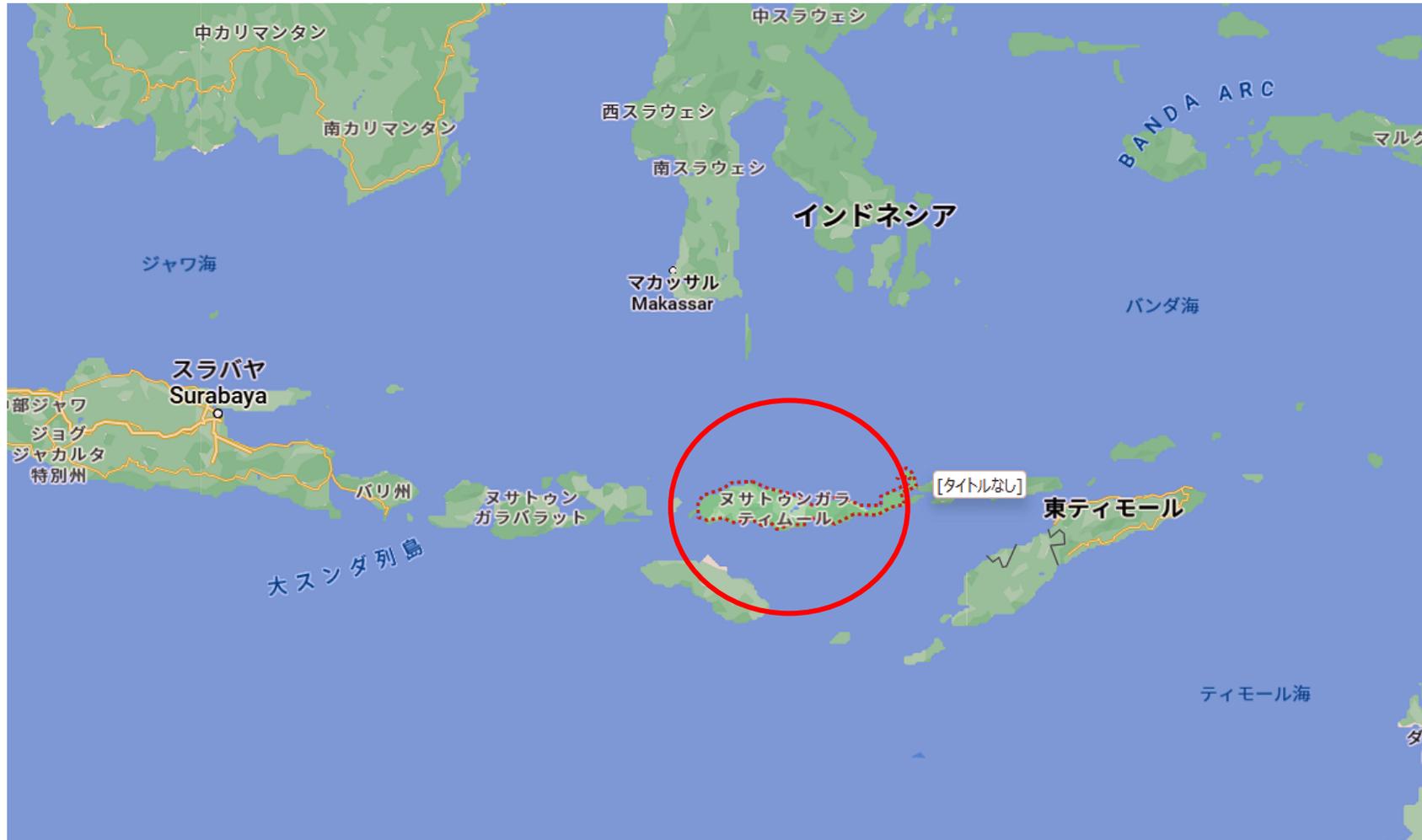
- 1. センダンギラとティウ・クルブの滝（Sendang）**
- 2. ギリ諸島（Gili Islands）**

<ヌサ・トゥンガラのおすすめ観光地>

- 1. フローレス島（Pulau Flores）**
- 2. コモド島（Pulau Komodo）**
- 3. コモド国立公園（Komodo National Park）**

ヌサ・トゥンガラ

[フロレス島 - Google マップ](#)



ヌサ・トゥンガラ



ヌサ・トゥンガラとは「南東の島々」を意味する言葉で、大小約1000の島々が横に長く連なっている諸島です。

別名「小スンダ諸島」とよばれており、行政上は東ヌサ・トゥンガラ州と西ヌサ・トゥンガラ州に分かれます。

そのうち西ヌサ・トゥンガラ州はロンボク島とスンバワ島から構成され、東ヌサ・トゥンガラ州はティモール島まで続く長い島々となります。

今回紹介するヌサ・トゥンガラは、東ヌサ・トゥンガラに該当します



非常に多くの島々からなるヌサ・トゥンガラには、文化や言語の異なる多様な民族が生活しています。

個性豊かな島も多く、それぞれ異なった楽しみ方があります。

観光地としては、まだ知られざる穴場スポットです。

フローレス島



フローレス島は東西の長さが500kmにも及ぶ、ヌサ・トゥンガラでは大きな島のひとつです。コモド諸島観光の玄関口となっているので、コモド方面の観光を考えている人は必ず訪れることになります。

その名前は「花」を意味し、16世紀にこの島に辿りついたポルトガル人によって名付けられました。年間を通してほとんど雨が降らない快適な気候です。ヨーロッパ風な街並みと、手つかずの豊かな大自然が魅力の島です

ラブハンバジヨ

[Sherly Olshop - Google マップ](#)



島の中心となるラブハンバジヨは、とても長閑な港町～新鮮なシーフードと、オランダ風の街並みが素敵です。

街のすぐ近くの海はジンベイザメが生息しており、抜群のダイビングスポットとなっています。

また、様々な色に変化するクリムト山の火山湖も見逃せません。



コモド島 (Pulau Komodo)



[コモド国立公園 - Google マップ](#)

コモド島の名前は、「コモドオオトカゲ」が棲んでいる島として知られています。

コモドオオトカゲは、コモド島やフローレス島周辺にのみ生息している世界最大のトカゲです。

大きいもので体長3m、体重は130kg以上にも達し、顎には高度に発達した毒腺があり、噛まれると麻痺、痙攣、出血によるショックを起こすことがあります。

獰猛で素早く、その姿から恐竜の子孫と称されています。



面積390km²のコモド島一番の見どころは、何ととってもコモドオオトカゲです。

コモド島周辺には**2500**匹のコモドオオトカゲが生息しており、朝と夕方時間帯に活発に活動します。しかし、先述の通りきわめて獰猛な生物なので、レンジャーの同行がないトレッキングは許可されません。

コモド国立公園 (Komodo National Park)



コモド島、リンチャ島、パダル島を含む**29**の火山島と、周辺の海域は「コモド国立公園」に指定されています。コモドオオトカゲのほか、爬虫類や鳥類、哺乳類など多くの動物が生息していたり、海洋部分の生態系も驚くほど豊かです。

山岳地帯、熱帯雨林、サバンナの草原など自然環境も豊富で、**1991**年にはユネスコの世界遺産に指定されています。それぞれの島に魅力的な観光資源があるため、時間があれば周遊してみるのも楽しいでしょう。

インターネット世界旅行
2023年2月22日（水）

インドネシア（第3回目）

ボルネオ島

スラウエシ島

マルク島

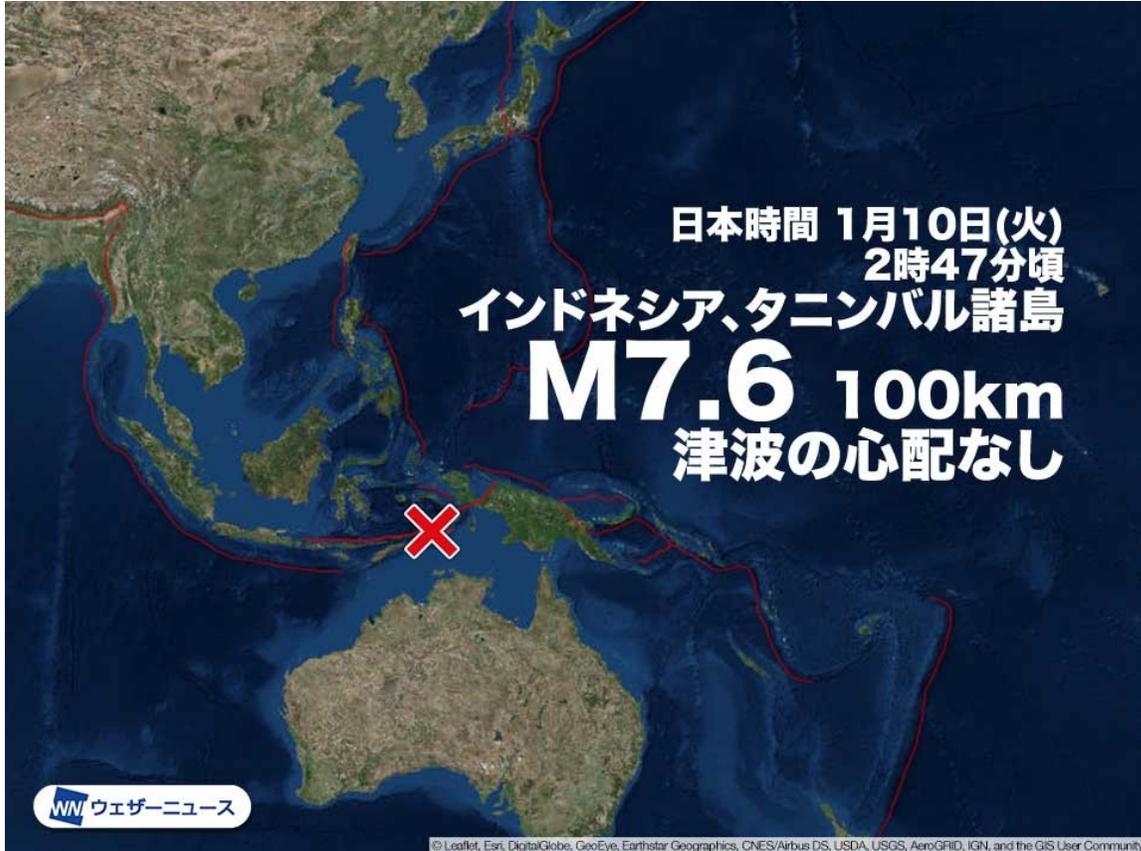
パプア（ニューギニア）

ロンボク島

ヌサ・トゥンガラ

終わり

吉岡 芳夫



日本時間の1月10日(火)2時47分頃、海外で規模の大きな地震がありました。震源地はインドネシア、タニンバル諸島（ニューギニア付近）で、震源の深さは約100km、地震の規模（マグニチュード）は7.6と推定されます。※震源は米国地質調査所国立地震情報センター（USGS, NEIC）による。

震源が深い地震のため、インドネシアやオーストラリア、インドの地震当局は、この地震による津波の心配はないとしています。

<更新>気象庁は3時30分に「遠地地震に関する情報」を発表しました。この地震による津波の心配はありません。

気象庁による速報解析では、この地震のメカニズムは南西－北東方向に圧力軸を持つ逆断層型の地震とみられます。

震源近傍では“日本での震度4～5強”程度の揺れか

USGSによると、震源近傍では最大で改正メルカリ震度階級のVII程度の揺れがあった模様です。

厳密な比較はできないものの、日本の気象庁震度階級に換算すると震度4から震度5強程度に相当する揺れとみられます。揺れによる被害の発生が懸念されます。

[Monumen Tugu Mataram Metro - Google マップ](#)